



2014年6月26日

サノフィ、BioSerenTachと糖尿病領域において提携 - パッチ型の糖尿病治療薬の創出に向けて -

サノフィ株式会社(代表取締役社長:ジェズ・モールディング、本社:東京都新宿区)は、サノフィ・グループ糖尿病領域の開発拠点であるサノフィドイツ法人(以下「サノフィ」と)と株式会社 BioSerenTach (会長 : 高田 寛治、本社:京都府京都市、以下、「BST」)が、BSTの持つ自己溶解型マイクロパイルアレイ技術を用いて、日本の糖尿病患者さんを対象とした開発に向けて協力・提携することを発表いたします。

糖尿病領域においては経口剤から注射剤まで幅広い治療選択肢があり、個々の患者さんの病態に沿った治療を行うことが重要です。しかしながら注射剤治療においては、注射が怖い・痛いといった理由で不安に思われる患者さんもいらっしゃいます¹。

サノフィでは、このような課題および患者さんのアンメットニーズに対応するために、2型糖尿病治療薬のGLP-1受容体作動薬リクスマ[®](一般名:リキシセナチド)において、BSTとともに、非侵襲性の自己溶解型マイクロパイルアレイ技術を用いたパッチ型の糖尿病治療薬の創出に取り組みます。

リクスマ[®]は、基礎インスリン製剤と併用のできるGLP-1受容体作動薬です。インスリン分泌促進、グルカゴン分泌抑制、胃内容排出遅延の3つの作用から、優れた食後血糖低下作用が示されています。

サノフィ株式会社の執行役員 糖尿病ビジネスユニットヘッドであるスティーブ・スギノは、「この提携によってパッチ型の糖尿病治療薬の創出が可能となり、リクスマ[®]を必要とするより多くの患者さんにお届けできる一助になると考えます。サノフィでは最先端技術を積極的に取り入れており、日本のベンチャー企業であるBSTとの協力・提携により、糖尿病疾患領域における研究開発が加速し、日本の患者さんにさらに貢献できると期待しています」と述べています。

BSTの会長である高田 寛治氏は、「京都薬科大学薬物動態学教室では、10数年にわたり自己溶解型マイクロパイルアレイに関する研究を重ねてまいりました。このたび糖尿病領域におけるリーディングカンパニーであるサノフィと、リキシセナチド マイクロパイルアレイについて提携することになり、大変嬉しく思います。日本のアカデミア発のDDS(Drug Delivery System)技術で、サノフィのようなグローバル企業と提携できるのは日本のバイオベンチャーにとって特筆すべきことであり、これにより、我が国のバイオ技術の高さが世界に認められるようになることを期待しています」と述べています。

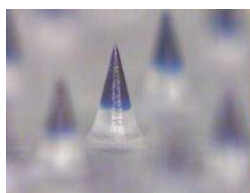
¹ 新薬と臨床 J.New Rem. & Clin. Vol.58 No.7 2009



サノフィ株式会社では、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」というビジョンのもと、糖尿病領域において、患者さんが健康な人と同様の健やかな生活を送れるよう、今後も疾患や治療に関する情報提供活動を積極的に行ってまいります。

以上

自己溶解型マイクロパイルアレイについて



ヒアルロン酸やコンドロイチンなど生体内ポリマーを材料とした約 500 μm 長の円錐型パイル(杭)から形成される非侵襲性のシート状パッチです。微細なパイルのため、皮膚に貼った際も痛みがなく、表皮内に直接主成分を補充できるため皮下注射剤と同様の高い効果が期待できます

サノフィ株式会社の糖尿病領域の取り組みについて

サノフィ株式会社は、患者さんの個々の病態に沿った革新的かつ総合的なソリューションを提供することによって、患者さんが糖尿病の複雑な問題を管理できるよう支援しています。糖尿病患者さんの声に耳を傾け、対話することによって得られた貴重な見解をもとにパートナーシップを構築し、糖尿病患者さんの多様な病態に応じた治療提案や糖尿病診療における総合的な情報提供を行っています。サノフィ株式会社は 1 型糖尿病および 2 型糖尿病の治療薬として注射剤と経口剤の両剤を販売しています。

サノフィ・グループについて

サノフィ・グループは、グローバル事業を統合的に展開するヘルスケアリーダーとして、患者さんのニーズにフォーカスした医療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。サノフィ・グループは、ヘルスケア分野において 7 つの成長基盤を中核としています。それは糖尿病治療、ヒト用ワクチン、革新的新薬、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品、および新生ジェンザイムです。サノフィ・グループはパリ(EURONEXT: SAN)およびニューヨーク(NYSE: SNY)に上場しています。日本においては、約 2,700 人の社員が、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」をビジョンに、医薬品の開発・製造・販売を行っています。詳細は、<http://www.sanofi.co.jp>をご参照ください。

BST について

元京都薬科大学薬物動態学教室教授の高田氏が過去 30 年間にわたる薬物動態、製剤技術、DDSに関する研究成果として取得した数々の特許の実用化を図ることを目的として企業活動を 2001 年 8 月 1 日から開始しました。社名の由来は、**Biotechnology company rich in serendipity by Takada's technology** からきています。目標はDDS技術を駆使して新規の経口製剤、経皮吸収製剤を開発する点にあります。詳細は、<http://www.bioserentach.co.jp/index.html>をご参照ください。